

# コネクタソンについて

IHE-J技術検討委員会  
コネクタソンWG

## コネクタソンとは

- システムがIHEテクニカルフレームワークの仕様に基づいて実装されているかどうかを、確認するための場
  - IHE仕様の最低限の実装がなされているかの確認
  - 仕様を満足しているかの確認ではない
- IHE準拠の**認証**を与える場ではない
- IHE仕様をベンダ同士で相互理解し、調整していく場
  - 不具合が合った場合は、その場でソフトの修正作業を行う
  - 仕様上の不備はテクニカルフレームワークに反映させる
- 所定のテスト項目をパスした場合は、IHE-Jコネクタソン合格とする
  - 米国・欧州のConnectathonとの相互認証は無い
  - 結果表については、欧米のIHE WEBサイトでも公開される

## Key Dates

Nov 15, 2004	申込〆切
Dec 15, 2004	参加ベンダワークショップ
Dec 24, 2004	MESA Test tools: リリース
Jan 10, 2004	Connectathon参加システム構成提出期限
Jan 31, 2004	MESA テスト結果提出期限
Feb 22-25, 2005	Connectathon
Apr 8-10, 2005	JRC CyberRad デモンストレーション
July 13-14, 2005	JAMI シンポジウム デモンストレーション

## コネクタソンの実施

- 日時: 2004年2月22日(火) ~ 25日(金)  
21日に搬入  
22日: 搬入・設置・準備テスト  
23 / 24日: 個別テスト  
18日: 総合テスト
- 場所: 浅草橋

## コネクタソンでのテスト内容

- 準備テスト
  - ネットワーク接続確認
  - 個別テストのためにベンダ同士で確認を行う
- 個別テスト
  - 所定のテストシナリオ・データによる1対1の通信テスト
  - トランザクション単位で事務局による確認を行う
  - それぞれのアクタについて3つ以上の相手とのテストを行うこと
  - 詳細については、1月中旬に提示予定
- 総合テスト
  - JRCでのデモシナリオに準拠した一連の流れでのテスト
  - 詳細については、1月中旬に提示予定

## コネクタソンへの参加にあたり

- できる限り製品レベルのもので参加
  - ユーザに提供できるレベルのもので参加することが前提
  - 接続が目視確認できるような仕組みは必要
- エンジニアの参加
  - 接続テストで不具合が合った場合、その場で修正できるように担当エンジニアの参加が必須

